

第 60 回 神奈川県総合体育大会 ゴルフ競技

競 技 規 則

8月27日(木) レイクウッドゴルフクラブ 西コース

競技の条件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカル・ルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. 使用球の規格
競技者の使用球は日本ゴルフ協会発行の最新の公認球リストに記載されているものでなければならない。この条件の違反の罰は、競技失格。
4. 使用クラブの規格
『適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付 I(c)1. a』を適用する。(ゴルフ規則 183 ページ参照)。
5. ホールとホールの間での練習禁止
ホールとホールの間では、競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーンの上やその近くではどのような練習ストロークもしてはならない。この条件の違反の罰は、次のホールに 2 打
6. プレーの中断と再開
 - (1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 6-8 b, c, d に従って処置すること。
 - (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間に行ったときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(ゴルフ規則 6-8b 注)
 - (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 : 競技委員を通じて競技者に連絡する。(キャディー無線を通じて連絡)
険悪な気象状況による即時中断 : "
プレーの再開 : "
7. スタート時間
『ゴルフ規則付 I (c) 2』を適用する(ゴルフ規則 186 ページ参照)
8. キャディー
正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付 I (c) 3』を適用する(ゴルフ規則 187 ページ参照)
9. 悪天候などの理由により、競技委員会が途中中止を決定した場合は、やむを得ず各ブロック終了時
点で競技を成立させることがある。

ローカル・ルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。(プレー禁止区域とする) 競技者はゴルフ規則 25-1 b(i)を適用しなければならない。本項の違反の罰は、2 打。
3. ウォーターハザードは黄線または黄杭、ラテラル・ウォーターハザードは赤線または赤杭をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. No.6、No.7 ホール右側の白杭およびNo.7、No.8 ホール左側黄縞杭、No.8、No.9 ホール右側の黄縞杭を結ぶ線を越えて隣接ホールに入った場合は、アウトオブバウンズとする。
その他の黄縞杭は適用しない。(黄縞杭は動かさない障害物とする)
7. 電磁誘導カート用の 2 本のコンクリート軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。
球がこのカート道路の上にある場合、競技者はゴルフ規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。本項の違反の罰は、2 打。
8. 旧カート道路(リモコン用引きカート)は全幅をもって動かさない障害物とする。
9. クローズド(Closed)の標示のある予備グリーンはプレー禁止の修理地(スルーザグリーン)とし、その上に球があつたりスタンスがかかる場合、競技者はゴルフ規則 25-1 b(i)を適用しなければならない。本項の違反の罰は、2 打。
10. 樹木保護のための巻物施設(金網など)は樹木の一部とみなす。ただし、樹木の巻物にはさまった球は罰なしに、その真下の地点から 1 クラブレンジス以内で、しかもホールに近づかない所にドロップすることができる。取り出した球は拭くことができる。その球をすぐに取り戻せない場合は別の球に取り替えることができる。本項の違反の罰は、2 打。

注意事項

1. 正規のラウンド中の移動については乗用カートに乗ることができる。
 2. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときはスタートに掲示して告示する。
 3. スタート時刻 30 分前までには必ず受付を完了すること。(遅れた場合出場できない場合がある)。
 4. 打放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 箱を限度とする。
 5. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。
 6. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とする。
 7. コース内およびクラブハウス内での携帯電話、ポケットベルの使用を禁止する。
 8. キャディバッグは 9.5 インチ以内、重量は 12kg 以内とする。
 9. 開催コースのドレスコードを遵守すること。クラブ入場時は必ず上着を着用すること。
※半ズボン時のハイソックスの着用義務、ハイネックシャツの禁止など、詳しくはゴルフ場または協会へお問い合わせください。
- ※ 上記注意事項を遵守できない場合は失格になることがあります。

競技委員長